

頸肩腕障がいとは

肩こり、首や腕が痛い、背中が痛い、腰が痛い、手足が冷える、靴を持つのがつらい、身体がだるい、電話の受話器を持っているのがつらい、不眠、頭痛、手先の震え、作業を終えた後または作業中に頭が真っ白になる、考えがまとまらない(思考力低下)、物忘れ、イライラするなどの症状はありませんか?

頸肩腕障害は、このような状況が続き疲労回復がはかれず、強いこりや痛みとなり生活にも様々な影響が出ます。手話通訳者等の職業病である頸肩腕障害では、同時通訳を行なっているため、極度の緊張に加えて過度の疲労となります。重症化するとドライバーを持って使い続ける事ができなくなったり、タオルが絞れない、ペットボトルの蓋が開けられない、お皿を洗っているとよく手から落ちて割ってしまう、文字を書くのがつらい、文字を読むのもつらいといった症状にもなり生活に支障が出てきます。

手話言語を使ったり、手話通訳等をするから健康を害するものではありません。通訳環境が適切であれば頸肩腕障害は予防できるのです。

私たちも他人事ではありません

頸肩腕障害は、専任手話通訳者や派遣でたくさん通訳している人、高い技術のある人になるものなどと思っ
てはいませんか?いいえ、実は、そうではないのです。ろうあ者も含め誰でもなりうるのです。他のお仕事しながら手話通訳業をされている方も多く、加えて家事や育児、介護をされている方もあるのではないのでしょうか。普段の生活の中でも疲労がたまることも多い中、通訳派遣の仕事が加わります。講演会では、聞き漏らすまいと奮闘し、極度の緊張状態が続き神経に負担がかかってきます。個人通訳では、ろうあ者の生活の一助となるために細心の注意を払って通訳します。しかも、毎日のことではなく、時々の方も多いのではないのでしょうか。また、経験の浅い方は、長い方とは違う身体的精神的負担がかかります。それが普段の生活の疲れに重なるのです。

みなさん、自分の事として、この問題を一緒に考えていきましょう。

申込FAX **050-5577-7384**

※コンビニからは送信できません
※この学習会以外で使用しません

氏名	連絡先 ※該当するものに○をつけて記入ください	情報保障 ※必要なものに○をつけてください
	TEL FAX メール	手話通訳 / 要約筆記 その他()
	TEL FAX メール	手話通訳 / 要約筆記 その他()
	TEL FAX メール	手話通訳 / 要約筆記 その他()